



2009~2010年度  
国際ロータリーのテーマ  
ロータリーの未来はあなたの手の中に  
2009~2010年度  
RI会長 ジョン・ケニー

# Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

## 第1459回例会

～環境保全週間～  
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2010年5月27日(木) 晴 第42回

司 会：近藤茂弘会場委員  
斎 唱：「日も風も星も」

### 会長挨拶

増田盛英会長

先週5月20日の名古屋瑞穂RC創立30周年記念式典の開催には、本多30周年記念実行委員長はじめ委員会メンバー、そして会員の皆様に大変ご協力頂き誠にありがとうございました。お陰さまで無事終了し、大成功に終わることができました。心より感謝申し上げます。本多委員長はじめ委員会の皆様へ感謝の拍手をしたいと思います。(拍手)



R.I.第2760地区草野勝彦ガバナー補佐はじめご臨席頂きました皆様にもきっとお喜びいただけたものと自負しております。

台北延平RCの皆様には、5月19日から23日まで、34名という大勢の会員家族でお越し頂きました。21日からはゴルフ組と観光組に分かれ行動しました。ゴルフ組は21日に三好クラブで、田中副会长、本多30周年記念実行委員長、堀国際奉仕委員長はじめ13名と台北延平・福岡西・札幌手稻RCの参加者を合わせなんと44名のコンペとなりました。また22日の賢島でのゴルフには、本多さん、野崎さん、堀さん、鈴木(淑)さんの4名に参加していただきました。そして伊勢志摩への3日間の観光は、高木幹事、市岡国際奉仕副委員長と私でお供しましたが、少し同行者不足でしたので閔谷さんにお願いし、21日は終日お付き合いいただきました。皆さん、本当に疲れました。ありがとうございました。

台北延平RCから24日にお礼のメールが届きましたので紹介します。

「私たち台北延平RCのメンバーは無事台北に着きました。増田会長はじめ名古屋瑞穂RCの皆様には大変お世話になりました。会員の皆様の温かいおもてなしを受け感謝しております。又、創立30周年記念セレモニーが滞りなく行われたことに対し祝い申し上げます。私たちは伊勢志摩観光とゴルフと、とても楽しく過ごすことができました。再会を楽しみにしております。」

又、名古屋瑞穂RC班長のクラウンさんから連絡があり「名古屋瑞穂RCの皆さんには本当に心が温かい」と賛辞のお電話を頂戴しました。

私は19日から23日の5日間、緊張もしましたが十分楽しめていただきました。実は、23日からは毎日のように8時間位睡眠をとっているのですが、未だに疲れが取れません。ということで本日は30周年記念式典が成功裡に終わったことに心より感謝申し上げ、簡単ですが挨拶とさせていただきます。

創立：1980年(昭和55年)1月10日  
会長：増田 盛英  
幹事：高木 勝  
クラブ広報委員長：岩崎 道夫  
例会日：毎週木曜日PM12:30～  
会場：ビルトン名古屋  
事務局：460-0008  
名古屋市中区栄1丁目3-3  
ビルトン名古屋910号  
TEL：052-211-3803  
FAX：052-211-2623  
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp  
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

### 幹事報告

高木 勝幹事

- ・本日13時40分よりビルトン名古屋9階「ことぶきの間」において第3回地区大会準備委員会を開催いたします。
- ・次週6月3日(木)13時40分よりビルトン名古屋9階「ことぶきの間」において第12回理事会を開催致します。
- ・次年度の委員会活動計画は本日が提出期限日です。よろしくお願い致します。

### 出席報告

梅村昌孝出席副委員長

会員67名 出席40名 (出席計算人数51名)

出席率 69%

5月 20 日は補填により 94.8%

### ニコボックス

梅村昌孝ニコボックス副委員長

- ・5月20日の30周年記念式典・祝賀会無事終了しました。本多30周年実行委員長はじめ会員の皆様には深く感謝しております。ありがとうございました。  
増田 盛英さん
- ・創立30周年も成功裡に終わりご同慶の至りに存じます。増田会長、高木幹事、本多実行委員長を始め関係者各位に感謝致します。  
又、堀国際委員長も連日にわたりゴルフ会やご接待にお骨折り頂き御苦労様でした。  
野崎 洋二さん
- ・30周年記念事業が皆様のご協力で無事、盛大に開催することができました。ありがとうございました。  
本多 清治さん
- ・30周年記念行事の関係者の方、皆さんご苦労さまでした。台北延平RCのパスト会長クラウンさんから皆さんに宜しくとの電話がありました。  
遠山 基郎さん
- ・本多実行委員長はじめ会員皆様のご協力をいただき無事30周年記念事業を終了しました。どうもありがとうございました。  
高木 勝さん

・芝塚さんをお迎えして。

内田 久利さん

・先日入山さんから御園座のチケットをいただきました。ありがとうございました。  
平野 好道さん

・30周年おつかれ様でした。芝塚さん卓話よろしくお願ひします。

鈴木 淑久さん

### 委員会・同好会報告

#### 親睦活動委員会：平野好道委員長

下期納会を6月24日(木)松楓閣にて開催いたします。1年の締めくくりををぎやかにするためジャズカルテットの皆さんに演奏していただきます。今回特別に生のジャズバンドをバックに歌っていただくこともできますので、ご参加をお待ちしております。

#### クラブ広報委員会：稻垣 豊委員長

今週のウィークリーは校正が間に合いませんでしたので来週配布させていただきます。よろしくお願ひいたします。

## 創立30周年記念式典写真

先週開催された創立30周年記念式典の写真です。



### 卓話　三菱レイヨンクリンスイ(株)代表取締役社長 芝塚全功さん

#### 人工炭酸温泉



私たち三菱レイヨンクリンスイという会社は、本年の10月1日から三菱ケミカルホールディングスの一員となります。我々の主な仕事は浄水器関係です。そしてもう一つエンジニア的な病院の水処理をしております。こちらの地域でも名大病院や名市大病院、日赤病院など多くの病院で使用していただいております。

今日は炭酸の話をさせていただきますが、炭酸ガスは地球温暖化の問題でかなり悪性的な扱いを受けております。しかし実は非常に重要なものもあります。金星には炭酸ガスが充満しているので地表の温度は約400°Cと言われています。しかし地球の空気中の炭酸ガスの割合は0.038%ほどにすぎません。この炭酸ガスがなければ地表温度はマイナス18°Cくらいになるそうです。つまり地球温暖化の原因である炭酸ガスによってプラス33°Cの保温暖効果があるのであります。そのおかげで我々は生き長らえていると言つても良いでしょう。ただ、地球の温度はここ100年で0.8°C上昇しました。そしてそのうち0.6°Cはここ30年で上がった分です。地球温暖化で一番心配なことは、温度の上昇によってシベリア等のツンドラの地表に含まれているメタンガスが放出されそれが発火することです。そこまで行くともうどうしようもなくなってしまうのです。やはり温暖化も非常に深刻な問題です。

炭酸ガスは産業活動によってやむなく発生してしまうもので、一般的な車が1km走ると約160gの炭酸ガスが排出されます。これはお風呂一杯分の炭酸泉ができてしまう量です。炭酸ガスは水に溶けますが特に水温が低いと良く溶け温かいと出てしまうという、砂糖と逆の性質があります。

我々が扱っている炭酸泉は、水ではなくお湯に炭酸ガスを溶かそうという試みです。一般的によくありそうと思われるかもしれません、我々が特許を出すまで他に例がなく、日本初のとても珍しい方法だそうです。炭酸は気体の状態では全く効果がなく水に溶けて初めて効果が出るもので、40°Cで約1000ppmの量が溶けます。人間の抹消の血管を広げる効果があり、これに3分間入ると血流が5~7倍になります。薬を使わないで血管を広げることができます。人間の血管は地球2周以上にあたる9万kmの長さがあると言われていますが、この効果が作用するのは抹消の血管のみで、大静脈や大動脈が広がるわけではありません。この作用は神経系に非常に良い結果が出るようです。人間の自律神経の中でも特に副交感神経に作用し、リラックスしてよく眠れるという効果をもたらします。

炭酸泉は自然には滅多に存在しません。日本の2万5000箇所ある源泉の中でも炭酸泉は10箇所ほどしかなく、アメリカやオーストラリアにおいては1箇所もありません。しかしヨーロッパのドイツやハンガリーのあたりでは比較的多くの炭酸泉が湧きだしており、クアハウスという施設で利用されています。高血圧や心臓の病気の治療に使われており、保険も適用されます。炭酸泉に薬事効果があることはわかっているものの日本においてそれを表示することは完全な薬事法違反となってしまい、せいぜいリハビリの温浴療法としてしか扱われません。薬効や効果・効能を紹介できないため、販売するのが非常に難しい状況にあります。炭酸泉の存在を広めるため、現在は主にスーパー銭湯、老人関連の施設、医療センターなどで使用していただいている。今までではとても高価なものでしたが、協力メーカーのおかげで急速に値段が下がってきております。この装置は日本ではなかなか販売が難しいですが、世界には興味を持っている国がたくさんあり、特にアラブをはじめとする中東地域では半年以内にこれが医療機器になると思います。今これらの地域は飽食の時代となっており糖尿病の患者が急増しています。糖尿病の症状で足に壊疽ができることがあります、腐っていない限り8割くらい治癒することができます。実は10年ほど前にアメリカのFDAに許可申請を出しましたが同等のものがアメリカにないということで全く受け入れられませんでした。しかし大統領が変わったことにより現在は受け入れに積極的になっており近々取得できる予定です。日本で認可を受けることはまだ難しいですが、世界では受け入れられる機会が増えてきたと感じています。

炭酸の力というのは温度ではありません。体温以下で入っていただいても真っ赤になります。これからの温浴や日本の高齢化社会においては非常に必要なものになってくると思っております。今回の話をぜひ覚えておいていただけたらありがたく思います。

#### 例会のご案内

##### ■今週の卓話 6月3日(木)

卓話講師：元プロ野球投手 金田留広さん  
テー マ：本当にあったプロ野球の裏話

##### ■次週の卓話 6月10日(木)

会員卓話：遠山堯郎地区新世代委員長  
テー マ：2010年4月25日  
RJ規定審議会と新世代奉仕

##### ■次々週行事 6月17日(木)

第6回クラブフォーラム(次年度行事予定)